

市民しんぶん 山科区版(拡大版)

やましな 5 / 15

心豊かな 人と緑の“きずな”のまち 山科

山科区役所ホームページ

<http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>

編集・発行 京都市山科区役所地域力推進室
〒607-8511 山科区榊辻池尻町14-2
電話592-3050 FAX502-1639
京都市印刷物第251055号

【目次】

○ふるさと納税「だいすきっ！京都。寄付金」 皆さんの思いを、ぜひ山科区へ！	3
○山科区2万人まち美化作戦を実施	3
○山科区フラワーロード推進事業.....	4
○「平成25年度山科区運営方針」を策定しました	6
○平成25年度赤十字社員増強運動について	7
○山科消防団総合査閲を実施します。	7
○HIV（エイズ）検査を受けてみませんか？	8
○“こころの病”を持つ方を支えるご家族のためのセミナー 「見守る力を育てよう！」.....	9
○「障害者地域生活支援センター」からのお知らせ	9
○地域防災最前線 応急手当の知識を身につけましょう	10
○日曜がんセット検診のご案内	10
○情報掲示板 「申請・手続き」「相談」「募集」.....	11
○食育セミナー「京（みやこ）クッキング」.....	16
○めざせ！エコイベント.....	16
○環境施設見学会「エコバスツアー」.....	17
○こんにちは！南部みどり管理事務所です。	18
○私道の舗装新設・補修工事に助成.....	18
○第17回 連載 区民活動きずなりレー ～緊急キットの配布で安心を～ ふれあい訪問事業 (山科“きずな”支援事業補助金交付事業)	19

○山科区の推計人口

総人口／135,138人

男性／64,239人

女性／70,899人

世帯数／58,504世帯

平成25年4月1日現在
(推計人口)

交通事故／213件(-24)

死者／4人(+2)

負傷者／250人(-47)

火災／4件(-1)

救急／2,013件(±0)

平成25年4月15日現在

※交通事故(概数)は、醍醐を含む

※()内は昨年同月比

○ふるさと納税「だいすきっ！京都。寄付金」皆さんの 思いを、ぜひ山科区へ！

京都市では、ふるさと納税制度「だいすきっ！京都。寄付金」を設けています。今年度からは、応援したい区で寄付金が使われる「地域振興」が新たに応援メニューに加わりました！山科区では、寄付金を区民主体のまちづくり活動の支援に活用させていただきます。寄付の際は、ぜひ“山科区”をご指定ください。 ※確定申告をしていただくと、所得税及び住民税の寄付金控除が受けられます。

●問合せ先／区総務・防災担当(電話592-3066)

○山科区2万人まち美化作戦を実施

ごみのない美しいまちに！

6月2日(日)午前9時～

少雨決行。雨天中止の場合は6月9日(日)午前9時～に延期

各学区の自治連合会が中心となって、学区内の道路・河川(遊歩道など)の一斉清掃や門掃き、電柱等の違反広告物の撤去などを行います。

山科をより美しいまちにするために、一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしております。詳しい取組内容は、各学区の自治連合会または区まちづくり推進担当までお問い合わせください。

●問合せ先／区まちづくり推進担当（電話592-3088）



○山科区フラワーロード推進事業

あなたも「花と緑のまちづくりサポーター」に参加してみませんか？

「山科区フラワーロード推進事業」では、山科区を花と緑でいっぱいの潤いのある美しいまちにするため、サポーター（ボランティア）の皆さんと区内事業者、行政が協働して花の植栽に取り組んでいます。

区役所や東部文化会館、JR山科駅前などにおいて季節の美しい花で花壇が彩られ、訪れる方の目を和ませています。

月1～2回の活動では、花の植栽の他、花苗の育成、腐葉土づくりなどにも取り組み、和気あいあいとした雰囲気で作業しています。

●対象／区民または区内に通勤・通学の方

●申込方法／はがきかFAX、または来所。

はがき、FAXでの申込の場合は氏名・郵便番号・電話番号・FAX番号（あれば）を記載してください。

〒607-8511（住所不要）山科区役所地域力推進室まちづくり推進担当
「花と緑のまちづくりサポーター」係までお願いします。

▶保健センター
前の花壇



▲区役所前花壇への
葉ボタンの植栽

▲東部文化会館前の花壇

▲JR山科駅前の花壇

●問合せ先／ふれあい“やましな”実行委員会事務局

区まちづくり推進担当（電話592-3088 FAX502-8881）

○「平成25年度山科区運営方針」を策定しました

～区民の皆さまに親しまれ、信頼され、安心いただける区役所を目指します～

山科区運営方針では、この1年間に推進していく取組などをまとめ、区基本計画の5つの基本施策ごとに重点取組を紹介するとともに、区役所各課の目標を掲げています。

今年度は、

- ①区民の皆さまへのサービス向上の取組及び市税や保険料の適正・公平な賦課と徴収の推進
- ②区民の皆さまとの共汗・協働により、まちづくりを進め、生活の安心・安全をしっかりと守る
- ③保健・福祉・子育て支援の充実

の3つの基本方針の下、区民の皆さまの主体的なまちづくりを区がしっかりと支えていく協働の仕組みづくりや災害に強い体制づくりなど、45の重点取組について、職員が一体となって全力で取り組んでまいります！

平成25年度山科区の重点取組

1環境を守り継ぐ

山科区2万人まち美化作戦、「エコ学区」事業など

2まちの魅力・観光を磨く

やましなY級グルメの創設、アートロードなぎつじの創設など

3交通・都市基盤を強化する

小金塚地域の安心・安全なまちづくりの推進など

4保健・福祉・子育て支援を充実させる

健康づくりサポーター「キャットハンズ」と歩く山科ウォーキングラリーなど

5地域のつながりを強める

区民等のまちづくり活動を支援する山科“きずな”支援事業など

●問合せ先／区総務・防災担当（電話592-3066）

運営方針は区ホームページで公開中。冊子は区総務・防災担当で配布。

○平成25年度 赤十字社員増強運動について

日本赤十字社では、毎年5月を「赤十字運動月間」として、全国的なキャンペーンや啓発活動を実施し、赤十字事業を支援して下さる社員増強運動を展開しています。

東日本大震災をはじめ、昨年8月に発生した京都府南部豪雨災害などの大規模な災害に対して、医療救護活動や救援物資の搬送、義援金の募集など、いち早い復興を目指した活動を積極的に行っています。

これらの活動を一層推進していくために、皆さまからのご支援、ご協力をお願いいたします。

●問合せ先／日本赤十字社京都府支部（電話541-9326）、区まちづくり推進担当（電話592-3088）



 **日本赤十字社** 京都府支部
Japanese Red Cross Society

○山科消防団総合査閲を実施します。

山科消防団（川中長治団長、区内13分団・約230名）では、安心・安全なまち山科区を目指し、日頃から区民の皆さんへの防火、防災啓発活動に取り組むとともに、地震などの大規模



災害に備えて小型動力ポンプによる放水訓練を実施しています。

今年もその成果を披露するため、山科消防団総合査閲を実施します。

今年は、京都市内で唯一結成された、山科消防団ラッパ隊の勇壮なラッパ演奏もご披露いたします。

皆様のご声援をお願いします。

●日時／5月19日（日）午前9時30分～11時30分

●場所／山科中央公園（西野阿芸沢町）

●問合せ先／山科消防署（電話592-9755）

○HIV（エイズ）検査を受けてみませんか？

6月1日～7日は「HIV検査普及週間」です！

京都市では、これまでに、200人を超えるHIV感染者・エイズ患者の報告があります。特に近年は、受診時にエイズを発症している事例が多くなっています。自分は大丈夫と思わず、まずはHIV検査を受けましょう。

HIV検査普及週間は、国民のHIVやエイズに対する関心を喚起し、HIV検査の浸透・普及を図るために厚生労働省及びエイズ予防財団が提唱しているものです。

この機会にあなたも検査を受けてみませんか？

<山科保健センターでのHIV抗体検査のご案内>

●実施日／毎週金曜日 午前9時～午前11時（検査結果は2週間後にお渡しします。指定の日に必ず本人が保健センターへおこしてください。）

●方法／血液検査 ●料金／無料 ※匿名で受けられます。

エイズのこと
もっともっと
知ってほしい。



京都市 HIV
マスコット
「あかりん」

無料

匿名

予約なし

HIV検査と併せて、クラミジア、淋菌、梅毒、B型・C型肝炎ウイルスの検査も無料で行っています。

クラミジアは若い世代に流行している性感染症です。女性の場合、進行すると不妊症の原因となります。HIV検査と併せて受検することをお勧めします。

京都市では市内各保健センターでの検査や夜間即日検査等も実施しています。詳しくは保健センター担当までお問い合わせください。

●問合せ先／区保健センター成人保健・医療担当（電話592-3477）

“こころの病”を持つ方を支える

○ご家族のためのセミナー『見守る力を育てよう！』

～テーマ：支えるとは何か 家族の人生をいきいきと～

●日時・内容／①6月17日（月）一人で悩んでいませんか。自分の生活の全てを注ぎこんでいませんか。家族の生活を見直してみましょう。

②7月1日（月）本人の気持ちに寄り添う。“家族とのほどよい距離”のコツ

①②とも午後1時30分～午後3時30分(受付 午後1時10分～)

●対象／“こころの病”を持つ方のご家族で、①②とも参加できる方

●定員／25名

●会場／山科区役所2階大会議室

●申込方法／6月14日（金）までに、下記問合せ先へお申し込みください。

●問合せ先／区保健センター母子・精神保健担当（電話592-3479）

○「障害者地域生活支援センター」からのお知らせ

京都市では、障害のある方の日常生活の相談や福祉サービスの利用援助などを行う「障害者地域生活支援センター」を設置しています。平成25年度からは、身体・知的・精神の3障害に対応するセンターを2ヵ所に拡充し相談に応じていきますので、どうぞご利用ください。

<東部圏域（東山区・山科区）のセンター一覧>

センター名	住所	連絡	対象	開所時間
だいご	伏見区醍醐高畑町30-1 パセオダイゴロー北館2階	電話634-5568 FAX634-5574	身体・知的・ 精神障害の ある方	午前11時～午後 7時（土、日、 祝日、年末年始 を除く。）
らくとう 対象拡大	山科区竹鼻外田町8 エスポワール京都101号	電話591-8856 FAX502-0084		
からしだね センター	山科区勧修寺東出町75	電話574-2800 FAX574-0025	精神障害の ある方	直接お問い合わせ 下さい。

○地域防災最前線

応急手当の知識を身につけましょう

京都市消防局では、突然のけがや病気で倒れた方に対して行う応急手当の講習を実施しています。いざというときに必要な応急手当が実施できるよう、救命講習に参加しましょう。

受講のご相談は、下記問合せ先へ。

○普通救命講習（約3時間の講習）

普通救命講習は、応急手当のうち、特に生命を救うために最低限必要な、AEDの使用方法を含めた成人に対する心肺蘇生法（胸骨圧迫と人工呼吸）及び止血法を学んでいただく講習です。

○上級救命講習（約8時間の講習）

上級救命講習は、普通救命講習の内容に加え、小児、乳児に対する心肺蘇生法や骨折などの外傷の手当、搬送法など、更に幅の広い応急手当を学んでいただく講習です。



●問合せ先／山科消防署（電話592-9755）

○日曜がんセット検診のご案内

京都市では、平日就労されている市民の皆さまにもがん検診を積極的に受けていただけるよう、日曜日のがん検診を、上京・山科・南・右京・伏見の5カ所の保健センターで実施しております。

平日にはなかなか行けない方は、ぜひ日曜がんセット検診をご利用ください！

(1) 種類・受診料金・対象者・検査方法

種類	受診料金	対象者	検査方法
胃がん	1,000円	市内在住 の40歳以上の方	バリウムによる胃部X線撮影
大腸がん	300円		便潜血検査（検便検査）
肺がん	無料（ <small>かくたん</small> 喀痰は1,000円）		胸部X線撮影

※胃・大腸・肺がん（3種類）セットの場合は1,300円（基本）。

※1種類のみ受診でも可。

※費用の免除制度あり。

(2) 実施日程

山科＝6月9日・8月11日。伏見＝6月23日。上京＝7月14日。右京＝7月28日。
南＝8月25日。

※お住まいの行政区にかかわらず受診できます。

※検診は午前8時30分から30分間隔で実施し、午前11時の受付が最終となります。

(3) 予約受付・問い合わせ先

京都いつでもコールで予約を受け付けております（先着順）。

定員は各日30名で、実施日の希望を承ります。※各実施日の17日前の木曜日が受付期限となっておりますので、ご注意ください。

◎京都いつでもコール（受付時間：年中無休、午前8時～午後9時）

電話：661-3755、FAX：661-5855 メール：京都市情報館から「京都いつでもコール」→「現在申込受付中のイベント」→「休日がんセット検診」をクリック

情報掲示板

京都市市政情報総合案内コールセンター

○「京都いつでもコール」

年中無休 午前8時～午後9時

電話661-3755 FAX661-5855

電子メール（次のホームページから送信できます）

パソコン<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>

申請・手続き

5月31日（金）は、軽自動車税の納期限です。

○納期限を過ぎると、延滞金がかかります。

○ただし、算出された延滞金額が1,000円未満の場合はかかりません。

○市税の納付には、便利で確実な口座振替をご利用ください。

問合せ先 市納税推進課（課税内容:電話213-5467、納付相談:電話213-5468、口座振替:電話213-5466）

■平成25年度分の市・府民税の証明は、6月3日から

平成25年度分市・府民税の課税証明書、所得証明書及び納税証明書は6月3日から交付します。

なお、どの種類の証明書が必要か、提出先等に十分にご確認ください。また、請求される際には、本人確認書類（運転免許証、パスポート、年金手帳等）をご持参ください。

問合せ先 区市民窓口課（電話592-3094）

■バリアフリー改修に係る固定資産税の減額制度について

平成19年1月1日以前から所在する貸家を除く住宅について、屋内の手すり設置や段差の解消など一定のバリアフリー改修工事を行い、自己負担費用が500,000円を超える（平成25年3月31日までに契約されたものについては300,000円以上のもの。）場合、改修工事が完了した翌年度に限り、床面積100㎡までの部分の固定資産税額の3分の1が減額されます。減額を受けるには、改修工事が完了した日から3ヵ月以内に必要書類とともに申告が必要となりますので、固定資産税課までご相談ください。

なお、この制度を受けるためには、バリアフリー改修を行った家屋に65歳以上の方、介護保険法の要介護認定若しくは要支援認定を受けた方又は障害のある方のいずれかの方が居住している必要があります。

問合せ先 区固定資産税課（電話592-3165）

■国民健康保険からのお知らせ

保険料の納め忘れはありませんか

保険料の負担の公平性を保つため、災害その他の特別の事情もなく保険料を滞納している世帯に対しては、財産等について調査し、給与、預

貯金、不動産、生命保険、年金などの財産を差し押さえます。保険料の滞納がある場合は至急納付してください。

問合せ先 区保険年金課徴収推進担当（電話592-3107）

相談

■無料法律相談

日時 毎週水曜日（閉庁日を除く）13:15～15:15。場所 区第2会議室。

定員 15名。申込方法 当日8:30から整理券配布。先着順。

問合せ先 区まちづくり推進担当（電話592-3088）

■無料行政相談

日時 6月13日（木）13:30～16:00。場所 区第2会議室。

問合せ先 区まちづくり推進担当（電話592-3088）

■行政書士による市民困りごと無料相談会

日時 6月18日（火）14:00～16:00。場所 区第2会議室。

問合せ先 京都府行政書士会第6支部事務局（電話583-3230）

イベント・講座

■児童館・学童保育所まつり

やんちゃワールド2013 世界遺産でお祭りだー！

午前は、ポイントラリーでポイントをゲット。午後は、午前にゲットしたポイントで世界遺産やお祭りをイメージした出店風コーナーを回ることができます。

日時 5月18日（土）10:00～15:00（雨天の場合は、中止）。場所 醍醐小学校。費用 無料。

問合せ先 公益社団法人京都市児童館学童連盟（電話256-0280）、市児童家庭課（電話251-2380）

■山科図書館（電話581-0503）

◆おたのしみ会

日時 5月25日（土）11:00～。

山科かるた、絵本の読み聞かせ他

◆よんでよんで赤ちゃんの会

日時 6月3日（月）11:00～。

赤ちゃん絵本の読み聞かせ他

◆テーマ図書の展示と貸し出し

6月 一般書「環境」/えほん「きょうりゅう」

◆絵の展示（幼児コーナー）

6・7月は洛東幼稚園園児の作品

■移動図書館「こじか号」巡回（電話801-4196）

5月22日（水）

10:00～10:40 場所 大塚（おおつか）小学校

11:00～11:40 場所 大宅（おおやけ）小学校

5月27日（月）

10:00～10:50 場所 西野山（にしのだやま）分譲集会所前

11:10～11:40 場所 山階南（さんかいみなみ）小学校

13:00～13:40 場所 陵ヶ岡（りょうがおか）小学校

募集

■山科青少年活動センター（電話593-4911、FAX593-4916）

「子どもの貧困」と学習支援フォーラムin山科

重要な社会問題となっている「子どもの貧困」について考え、学習支援の取組を題材に、地域で何ができるかを語り合います。専門家による基調講演や、テーマ別の分科会などを開催します。

日時 6月30日（日）。場所 同センター。申込方法 必要。

※内容・時間等の詳細は、当センターにお問い合わせください。

■京都市戦没者追悼式

京都市では市民の方々と共に、先の大戦で犠牲になられた方々を心から追悼し、その尊い犠牲を無にすることがないよう世界の恒久平和を

願い、戦没者追悼式を行います。

参列者遺族の範囲は、戦没者の配偶者、父母、子、兄弟姉妹及び三親等以内の祭祀者で1年以上戦没者と生計を共にされた方。

日時 6月21日（金）14:00～15:00（受付開始:13:15）。場所 大谷ホール（下京区花屋町烏丸西入）。申込方法 5月17日（金）から5月24日（金）までに、お住いの地域の区役所（支所）福祉介護課へ（入場整理券をお渡しします。入場には整理券が必要です。）。

問合せ先 区福祉介護課（電話592-3214）

■「第2回市民創造ステージ・イースト」出演者募集

山科区及び伏見区醍醐地域を拠点に音楽、舞踊、演劇など舞台芸術活動をされているサークルや団体または個人の皆さまに、当会館の舞台を活動成果発表の場として提供する催し物の出演者を募集します。

日時 8月18日（日）13:00～16:00。場所 東部文化会館ホール。費用無料。対象 山科区及び伏見区醍醐地域を拠点に活動されている団体または個人（10団体程度）。申込方法 5月31日（金）必着。会場で配布する出演申込書に必要事項を記入の上、会館事務所へ提出。

問合せ先 東部文化会館（電話502-1012）

■「第9回コーラスフェスティバルin山科・醍醐」の出演団体を募集します

山科区及び伏見区醍醐地域を拠点に活動を行うコーラス団体を募集します。

日時 10月27日（日）13:00～16:00。場所 東部文化会館ホール。費用参加料として1名当たり750円を徴収します。対象 山科区及び伏見区醍醐地域を拠点に活動を行うコーラス団体（12団体程度）。申込方法 5月15日（水）～5月31日（金）。会場で配布する出演申込書に必要事項を記入の上、会館事務所へ提出。

問合せ先 東部文化会館（電話502-1012）

○食育セミナー「京（みやこ）クッキング」

6月は食育月間です。

食卓で家族や仲間と一緒に食べる楽しさを味わい、家族や地域との絆を深めましょう。ご参加お待ちしております。

●日時／6月19日（水）10時～12時30分 6月26日（水）10時～12時30分

●場所／山科区役所2階栄養室

●内容／○講話『みんなで作って食べるとおいしいね』 講師：保健センター管理栄養士 ○調理実習『我が家でできるおもてなしクッキング』
献立：新しょうがご飯・冷やし鉢・手作りごま豆腐・お吸い物・抹茶白玉 ※献立は両日とも同じ内容ですが、変更になる場合があります。

○試食・交流

●参加費／500円

●持ち物／エプロン、三角巾（スカーフなど）、手ふきタオル

●対象者／18歳以上の区民（料理初心者の方、男性の方もお気軽にご参加ください。）

●定員／20名（先着順）＊定員になり次第、締め切らせていただきます。

●申込み／6月3日（月）8時30分から電話または窓口にて受付

●問合せ先／区保健センター成人保健・医療担当（電話592-3477）

○めざせ！エコイベント

お祭りや学園祭などのイベントは、短期間でごみが大量に発生するなど、環境に大きな負荷を与えています。

ごみの減量や参加者の環境意識の向上を図るため、次の支援策を用意しています。賢く活用して、イベント経費も、環境への負荷も軽くしましょう！

●「京都市認定エコイベント」登録でエコ化をPR！

イベントのエコ化に取り組む主催者を応援するために「京都市認定エコイベント」登録制度を設けています。ノボリやロゴを使って、主催者の取組を参加者に分かりやすくアピールできます。

●賢く使おう！「リユース食器」助成金制度

イベントから出るごみを減らす特効薬となる「リユース食器※」を広めるため、導入費用に対する助成制度を設けています。※リユース食器とは、繰り返し何度も使える食器のことです。

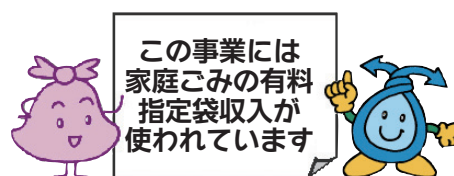


対象となるイベント	自治会・町内会、NPO、学校などの団体が、市内で開催し、リユース食器を使って100食以上の飲食品を提供するイベント ※京都市認定エコイベントへの登録が必要です。
助成内容	リユース食器導入費用の2分の1(上限10万円)
助成対象	リユース食器のレンタル費用のほか、コーディネーターの人件費、食器洗浄機などのレンタル費用(ただし、食器の破損や紛失に伴う補償金は対象外)
助成申請 その他	申請受付は原則としてイベント開催日の2週間前まで リユース食器は、リース事業者からレンタルして使用

●問合せ先／山科エコまちステーション (電話366-0184)

○環境施設見学会「エコバスツアー」

ごみ処理施設や再資源化施設等の見学を通じて、身近なごみ問題を見つめ直し、環境にやさしいライフスタイルについて考えるバスツアーへの参加団体を募集します。



●対象／サークルや地域の団体、町内会など、環境に関心のあるグループならどなたでも参加できます(営利法人を除く)。

●見学施設／希望の施設を自由に組合せ可能です(要事前相談)。

〈クリーンセンター(市内3カ所)、資源リサイクルセンター(市内2カ所)、横大路学園、西部圧縮梱包施設、廃食用油燃料化施設、魚アラリサイクルセンター、エコランド音羽の杜、京エコロジーセンター、他〉



※京エコロジーセンター以外は土・日の見学不可。

- 参加費／無料 ●参加定員／1組30名まで（要相談）
- 実施期間／26年3月31日まで
- 問合せ先／山科エコまちステーション（電話366-0184）

こんにちは！

○南部みどり管理事務所です。

南部みどり管理事務所では、中京・東山・山科・下京・南・伏見区にある約500カ所の公園の遊具や樹木の維持管理と利用指導を行っています。山科区では、



東山自然緑地（山科疏水）を始めとする84カ所の公園で、子供たちに安心して利用していただけるよう、遊具の安全点検にも力を入れています。

また、多くの公園で、地域の皆さまによって積極的に清掃活動を行っていただき、厚くお礼申し上げます。

～南部みどり管理事務所からのお願い～

「中学生以上の球技の禁止」「犬猫の糞を始めとするごみの持ち帰りの徹底」「犬の放し飼いの禁止」「猫の飼育の禁止」「自転車・バイクの乗入禁止」など、一人ひとりが利用マナーを守り、公園が、地域の皆さまの憩いの場所となりますよう、ご協力をお願いします。

- 問合せ先／南部みどり管理事務所（電話643-5405）

○私道の舗装新設・補修工事に助成

私道の舗装の新設・補修工事の際に標準工事費の75%を助成します（舗装工事に伴う排水施設 L字型街渠（がいきよ）の新設・補修も含む）。

助成を受けるには、いくつかの条件を満たす必要があります。詳しくは東部土木事務所・区役所で配布中のパンフレットをご覧ください。

- 受付期間／5月13日（月）から8月30日（金）
- 申請・問合せ先／東部土木事務所（電話591-0013）

○みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう！

第17回 連載 区民活動きずなりレー

～緊急キットの配布で安心を～ ふれあい訪問事業

(山科“きずな”支援事業補助金交付事業)

山科区民生児童委員会では、昨年度ふれあい訪問事業を実施し、高齢単身世帯や高齢夫婦世帯の状況を把握するとともに、緊急時にかかりつけ医や家族に連絡できるように医療情報や緊急連絡先をまとめた「緊急キット」を配布しました。



緊急キット。冷蔵庫に入れておきます。

今号では、昨年度実施した山科区内の6学区の中から、大宅学区で事業を実施した大宅学区民生児童委員協議会の皆さんに、訪問の様子を伺いました。

大宅学区では昨年の8月に説明書を町内ごとに回覧した後、民生児童委員と主任児童委員、老人福祉員が70歳以上の一人暮らし宅を訪問して、生活状況の把握と緊急キットの説明をしたそうです。「訪問したら



大宅学区民生児童委員協議会の皆さん

『いざという時に不安だったのでありがたい』という反応が多く、不安を抱えて生活されている一人暮らしの方が多いことがわかりました。」とは近藤さん。「倒れられて救急車で運ばれた方のご家族への連絡が早くできて、緊急キットの効果を実感しました。」とは大藤さん。

一方、勝木さんは「回覧を読まれていない方もおられ、何度も説明をして、やっと理解していただけた場合もあります。」とのこと。とはいえ「何度も顔を合わせているうちに会話が弾むようになり、ぐっと距離が近くなった気がします。」ともおっしゃいます。苦労された分、つながりも深まった様子。

林さんは「私は主任児童委員なので高齢の方とはあまり面識がなかったのですが、道で会ってもあいさつできるようになりました。」上坂さんは「知らない人から『いつも母をありがとうございます』と声をかけ

られ、びっくりしましたが、お役に立っているとやりがいを感じました。」とのことです。

会長の鷺尾さんは「この事業を実施して、委員の結束が強くなりました。今後も訪問を続けて高齢者のご相談にのりたいと思います。悪質商法への注意喚起などもしていきたいです。」とのことです。

「緊急キット」の配布を通じて、一人暮らしの高齢者のつながりをつくると同時に、委員のつながりも深まったようですね。

●問合せ先／区総務・防災担当（電話592-3066）